



清水 明



手関節を動かすと痛みが走り手を動かせなくなることはありませんか。もしかしたら「ドケルバン病」かもしれません。

手関節の親指側には、母指を伸ばす腱とそれを包む鞘があります。この部分での炎症により痛みを生じる腱鞘炎です。親指や手関節を動かすと強い痛みや腫れを生じます。手をよく使う方、妊娠、出産後、更年期の女性に起こりやすいと言われています。最近ではスマートフォンやパソコンの使いすぎによるケースも増えているようで

ドケルバン病

す。ちなみにドケルバンとはスイスの外科医の名前です。

診察では痛みの部位や、誘発テストを行い診断します。親指をその他の指で包むように握り、手関節を小指側に屈曲して痛みが出ることでよ、自己診断することもできます。

治療は、局所の安静、消炎鎮痛剤や外用剤を使用します。症状が強い場合は、注射を行うこともあります。それでも軽快しない場合は手術を行うこともあります。症状が長引くようであれば、整形外科に相談してみましよう。

（北國ドクタークラブ会員、いしづろクリニック院長 金沢市）